

令和7年度八戸市総合教育会議

令和7年11月22日(土) 午後3時
八戸市美術館 スタジオ

次 第

1. 開 会

2. 議 題

◇ 八戸市における「中学校部活動の地域展開」の現状と今後の展望について

(1)八戸市における「中学校部活動の地域展開」の現状

(2)令和7年度教育委員会視察研修報告（テーマ：中学校部活動の地域展開）

・上尾市教育委員会 ・板橋区教育委員会

(3)八戸市における「中学校部活動の地域展開」の今後の展望

3. その他

4. 閉 会

令和7年度八戸市総合教育会議出席者名簿

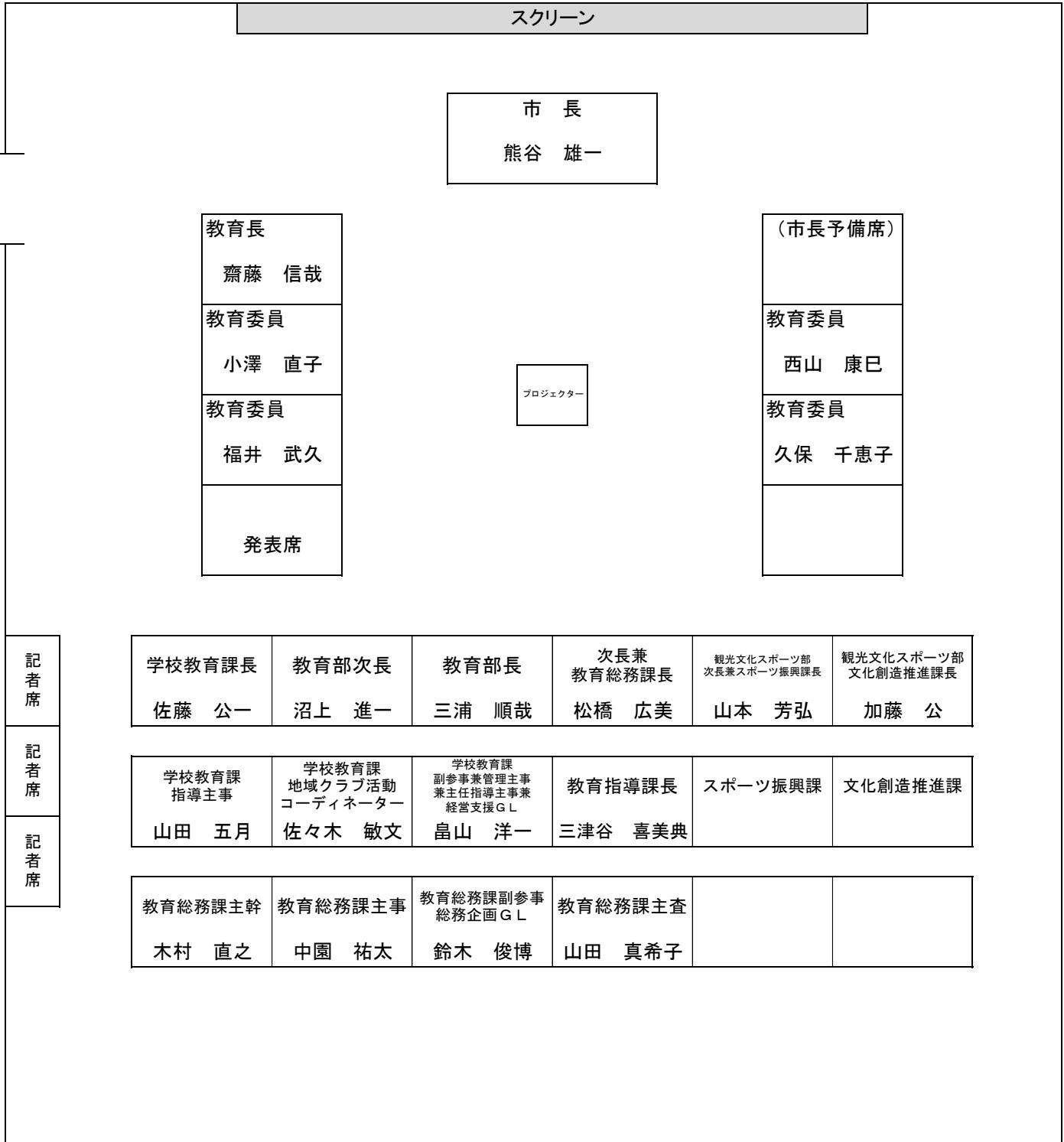
氏名	職
◎熊谷 雄一	市長
齋藤 信哉	教育委員会教育長
西山 康巳	教育委員会委員
小澤 直子	教育委員会委員
久保 千恵子	教育委員会委員
福井 武久	教育委員会委員

◎議長

事務局

氏名	職
三浦 順哉	教育委員会 教育部長
松橋 広美	教育委員会 教育部次長兼教育総務課長
沼上 進一	教育委員会 教育部次長
佐藤 公一	教育委員会 学校教育課長
三津谷 喜美典	教育委員会 教育指導課長
山本 芳弘	観光文化スポーツ部 次長兼スポーツ振興課長
加藤 公	観光文化スポーツ部 文化創造推進課長
畠山 洋一	教育委員会 学校教育課 副参事兼管理主事兼主任指導主事(経営支援GL)
山田 五月	教育委員会 学校教育課 指導主事
佐々木 敏文	教育委員会 学校教育課 地域クラブ活動コーディネーター
鈴木 俊博	教育委員会 教育総務課 副参事(総務企画GL)
木村 直之	教育委員会 教育総務課 主幹
中園 祐太	教育委員会 教育総務課 主事

令和7年度総合教育会議席図（美術館）





八戸市
Hachinohe City

八戸市総合教育会議資料
令和7年11月22日（土）
学校教育課

八戸市における 「中学校部活動の地域展開」の現状

八戸市教育委員会



- 1 現在の推進体制
- 2 令和 5 年度の取組
- 3 令和 6 年度の取組
- 4 令和 7 年度（10月まで）の取組
- 5 令和 7 年度（11月から）の取組



1 現在の推進体制

八戸市教育委員会 学校教育課

- ・指導主事（主担当）
 - ・主査（予算関係担当）
 - ・地域クラブ活動コーディネーター（スポーツ担当）
 - ・地域クラブ活動コーディネーター（文化芸術担当）
- 計 4 名



連携

観光文化スポーツ部

- ・文化創造推進課
 - ・スポーツ振興課
- 教育委員会
- ・教育指導課

諮詢

八戸市地域スポーツ・文化芸術活動検討協議会

連絡・調整

関係団体（協会、会場等） 地域の指導人材



計画・運営

指導者派遣

調整連絡

合 同 部 活 動



生徒参加



八 戸 市 内 各 中 学 校

2 令和5年度の取組

八戸市地域スポーツ・文化活動検討協議会の設置

○設置目的

中学校部活動の地域展開を円滑に進めるための具体的な検討を行う

○委員

- ・八戸学院大学
 - ・市中学校文化連盟
 - ・市スポーツ協会
 - ・市小学校校長会
 - ・市文化協会
 - ・公募委員 2名
 - ・市中学校体育連盟
 - ・市中学校校長会
 - ・ヴァンラーレ八戸
 - ・市連合 P T A
 - ・市スポーツ推進委員協議会 計12名

計12名

八戸市立各小・中学校 児童生徒及び保護者 各位

令和6年1月

八戸市における中学校部活動の地域移行*に関する検討状況等について

市教育委員会では、令和5年4月、「八戸市地域スポーツ・文化活動検討協議会」を設置し、委員による中学校部活動の地域移行を円滑に進めるための協議を行っております。これは、学校単位で行ってきた部活動を地域単位で行えるよう、まずは休日（土日祝日、以下同様）の部活動から段階的に地域移行していくことが示された国的基本方針に則ったものです。

このことについて、検討協議会におけるこれまでの検討状況やこれからの方針性についてお知らせします。

なお、今後の検討状況によっては、スケジュール等が見直される場合もあります。

また、検討協議会における協議内容は、市ホームページにおいて公開しておりますので、御参照ください。

[市HPアドレス：<https://www.city.hachinohe.aoomori.jp/soshikikaraasagisu/gakkokyoikuka/johkokai/1/19847.html>] 

八戸市教育委員会
八戸市観光文化スポーツ部

1.これまでの検討状況等について

*令和5年度

○今後の地域クラブ活動のイメージが委員それぞれの立場で異なることが明らかになりました。まずはイメージの共有を図っていくこととした。

○地域クラブ活動への移行にあたり、大会参加の在り方、平日の学校防災活動との兼ね合い、保護者負担（会費、送迎等）、大会運営の在り方、指導者の確保等、解決すべき課題が多発することについて委員から指摘があり、地域クラブ活動への移行に対する根強い不安感が明らかになった。

↓

○児童生徒、保護者、地域団体等と今後のイメージを共有し、不安感を払拭して一層円滑に移行を進めるために、前段階のステップとしては各部活動を実施していくことで意見が一致した。

○複数の中学校による休日の地域連携を図る目的で、市教育委員会主催の合同部活動を実施し、スポーツ・文化芸術活動における地域連携のイメージ化を図るとともに、地域クラブ活動への移行の土台づくりを目指すこととした。

*令和6年度

○検討協議会において、児童生徒、保護者、教職員を対象とした実態把握のためのアンケート調査を9月に実施した。（アンケート結果概要については、市ホームページ「上記アドレス参照」において公開しておりますので御覧ください。回答への御協力に感謝申し上げます。）

○合同部活動について、美術・総合文化部及び陸上競技部において試行的に実施し、実施に係る諸課題の洗い出しがることとした。

～実施状況～

美術・総合文化部…10/5 開催、生徒15名参加
　　　　　　　　12/7 開催、生徒26名参加

陸上競技部…11/16開催、大学生の指導協力あり、生徒180名参加

* 1月以降も美術・総合文化部及び陸上競技部の合同部活動の試行を予定しております。

*「地域移行」の名称について、国の有識者会議では「世帯別開催」への変更を検討しております。

2.これからの方針性について

*目指すスポーツ・文化活動環境

現段階では、既存の総合型スポーツクラブ、クラブチーム、民間事業者等によるスポーツ・文化芸術活動と、学校部活動の受け皿として新たな運営団体が担う「地域クラブ活動」の二本立てを想定しています。

クラブチーム等による
　　スポーツ・文化芸術活動

地域クラブ活動
(学校部活動の受け皿)

*スケジュール

現段階では、次のようなスケジュールを想定しています。

①～R10年度

休日のみ、複数の中学校による合同部活動を実施する。
　　平日は、これまでと同様に学校ごとの部活動を実施する。

②R11年度～

休日のみ、可能な限り上記「目指すスポーツ・文化活動環境」へ移行する。
　　平日は、これまでと同様に学校ごとの部活動を実施する。

*今後の主な検討課題

地域クラブ活動の運営体制の在り方、指導者の質の保障と量の確保、活動場所、保護者負担の在り方、関係者への周知等が挙げられます。

3.令和7年度の中学校部活動について

令和7年度も、中学校部活動については、休日も含め、これまでと同様に各中学校において学校主体で運営、実施します。市教育委員会では、合同部活動の実施種目等の拡充、部活動指導員の配置拡充に努めるとともに、各校で指導する外部指導者への支援を継続してまいります。

[問い合わせ]

(本リーフレット、検討協議会に関する事) 市教育委員会学校教育課 TEL:0178-43-9153
(スキー部の振興に関する事) 市觀光文化スポーツ部スポーツ振興課 TEL:0178-43-9159
(文化芸術の振興に関する事) 市觀光文化スポーツ・文化部創作推進課 TEL:0178-43-9156

3 令和6年度の取組

部活動の地域移行に係るアンケート調査

1 目的

「部活動の地域連携・地域展開推進計画」を策定するに当たって、学校部活動の現状や課題等を把握するための調査を行う

2 調査期間

令和6年9月2日（月）～9月13日（金）

3 対象

- ・小学5, 6年生・中学1, 2年生の児童生徒、その保護者
- ・小・中学校教職員

4 回答率

- | | | | | |
|-------|----------|-------|----------|-------|
| ・児童生徒 | 小 | 90.9% | 中 | 84.8% |
| ・教職員 | 小 | 63.3% | 中 | 62.3% |



検討協議会からの意見

- 1 地域クラブ活動の推進体制の在り方
- 2 指導者の確保（報酬の在り方・指導力向上に向けた研修体制）
- 3 活動場所の検討
- 4 送迎手段の検討
- 5 保護者負担の在り方



休日における合同部活動の試行（令和6年度）



- ・スポーツ活動
陸上競技



- ・文化芸術活動
美術部・総合文化部

4 令和7年度（10月まで）の取組

スポーツ活動 休日における合同部活動（令和7年度）

	日時	実施内容	会場	時間	参加校数	参加者数
1	6／1（日）	ソフトテニス	新井田テニスコート	9:00～12:00	8	85
2	6／7（土）	陸上	東運動公園陸上競技場	9:00～12:00	17	145
3	6／21（土）	スピードスケート	南郷島守 高山神社	14:00～17:00	3	7
4	6／21（土）	スピードスケート	YSアリーナ八戸	14:00～17:00	4	17
5	6／28（土）	柔道	市武道館	10:00～13:00	5・1ヶ	55
6	6／28（土）	バドミントン	市体育館	9:00～12:00	2	65
7	6／28（土）	スピードスケート	YSアリーナ八戸	9:00～12:00	4	17
8	7／5（土）	スピードスケート	YSアリーナ八戸	14:00～17:00	4	18
9	7／12（土）	柔道	市武道館	9:00～12:00	5・1ヶ	48
10	7／27（日）	バスケットボール	南部山 体育館	9:00～12:00	9	39
11	9／6（土）	陸上競技	東運動公園陸上競技場	9:00～12:00	15	229
12	9／20（土）	ソフトテニス	新井田テニスコート	9:00～12:00	9	48
						8

柔道部 乱取り練習 (7／12)



陸上競技部 中・長距離ブロック練習 (9/6)



ソフトテニス部 県大会に向けた実践練習 (9/20)



文化艺术活動 休日における合同部活動（令和7年度）

	日時	実施内容	会場	時間	参加校数	参加者数
1	5／10（土）	AI浮世絵画像ワーク ショップ	八戸市美術館	10:00～13:00	4	17
2	6／7（土）	なりきり学芸員 ～浮世絵展覧会をつくろう！～	八戸市美術館	10:00～13:00	7	23
3	①6／1（日） ②6／29（日） ③7／13（日）	八戸小唄流し踊り 南部ぐれっとかだれじや 音頭 八幡馬 の練習	南部会館	①9:00～12:00 ②9:00～12:00 ③9:00～12:00 ④17:00～19:00	3	10
4	7／18（金）	八戸小唄流し踊り参加	八戸市中心街	17:00～19:00	4	13
5	7／26（土）	湊橋八戸小唄流し踊り参加	湊橋	17:00～19:00	3	5
6	7／26（土）	遮光器土偶（頭部）を つくろう!!	是川縄文館	9:30～12:30	5	13
7	9／6（土）	工作ワークショップ	まちなか広場「マチニワ」	9:30～12:30	2	4
8	10／11（土）	映画上映会＆対話活動	三八城公民館	13:30～16:20	2	4 12

A I 浮世絵画像ワークショップ（5／10）



A I 浮世絵画像ワークショップ (5／10)



4 令和7年度（10月まで）の取組

映画上映＆対話活動（10/11）



遮光器土偶をつくろう!! (7/26)

工作ワークショップ (9/6)

八戸小唄流し踊り (7／13)





成 果

1 参加者（中学生）の感想

- ・学校では体験できない内容や専門的な技術等に触れることができ、参加生徒の**意欲向上**につながった。
- ・他校生と合同で活動することによって、**生徒同士の交流が深まり**、有意義な活動となつた。

2 運営主体として

- ・スポーツ活動では各競技団体（市協会等）、文化芸術活動では他課や文化施設等と**連携した取組**を実践できた。
- ・地域の行事での練習の**成果を披露**する場を設定できた。
→ 伝統文化の継承

5 令和7年度（11月から）の取組

国の実証事業（八戸市地域クラブ活動（休日））

★地域クラブ活動への移行に向けた実証事業★

八戸市地域クラブ活動（休日） 参加者募集！

八戸市教育委員会

学校の部活動とは少し違う、新しい
「地域クラブ活動」が始まります。興味
がある方の登録・活動参加申込みをお待
ちしています。

市内中学校に在籍し、参加を希望する
生徒（全学年）が対象です。

■文化芸術活動■

1 美術【版画の実験室】

日 時
11／1（土）

※文化芸術活動については、材料費などを徴収することがあり
ます。詳しくはアプリからご確認ください。

10月から受付開始、11月1日（土）から活動開始！

■スポーツ活動■

1 陸上

日 時	時 間	定 員	場 所
11／8（土）	9:00～12:00	220名	東運動公園陸上競技場
11／29（土）・12／21（日）・1／31（土） 2／28（土）	9:00～12:00	各回 150名	下長屋内トレーニングセンター 南部山体育館
12／6（土）・1／10（土）・2／21（土）	9:00～12:00		

2 剣道

日 時	時 間	定 員	場 所
11／15（土）・12／20（土）・2／21（土）	13:00～16:00	各回 50名	八戸市武道館
11／29（土）・12／6（土）・1／24（土） 2／14（土） 1／4（日）	9:00～12:00 10:00～13:00	各回 100名	南部山体育館 八戸市体育館

3 柔道

日 時	時 間	定 員	場 所
11／15（土）・11／22（土）・12／6（土） ※12月中旬以降の日程は、決定次第、アプリ にて連絡します。	9:00～12:00	制限無	八戸市武道館

4 バドミントン

日 時	時 間	定 員	場 所
11／1（土）・11／15（土）・12／20（土） 1／24（土）・2／14（土）	9:00～12:00	各回 80名	南部山体育館 八戸市立第一中学校 八戸市立白山台中学校
12／13（土）			
1／17（土）・2／7（土）			

5 スピードスケート

日 時	時 間	定 員	場 所
11／1（土）・11／15（土）・12／6（土） 12／13（土）・1／10（土）・1／17（土）	8:00～11:00	※今年度は大会 参加を希望す る生徒に限る	YSアリーナ
2／7（土）			
2／21（土）	14:00～17:00		

◆参加にあたっての注意事項◆

- (1) 参加を希望する活動については、アプリにて10日前までに出席の連絡をしてください。なお、その後、欠席となる場合には、アプリ内メッセージ機能より連絡をお願いします。
- (2) 参加者全員を保護加入させていただきます。がけや事故が起こった場合は保険適応内に対応します。
- (3) 以下の事項については、アプリで連絡します。
 - ・本ラッシュの「未定」の部分について
 - ・活動参加の確認事項（活動の開催3日前までに連絡）
 - ・天候等による会場の変更、延期や中止
- (4) 活動の様子は、市の刊行物等に掲載される場合があります。予め御了承ください。
- (5) 活動参加についてのアンケートに協力をお願い

【問い合わせ先】
八戸市教育委員会 学校教育課
〒031-8686 八戸市内丸1-1-1
℡: 0178-43-9153
Mail: gakkou@city.hechinohe.zeon.or.jp

19

国の実証事業（八戸市地域クラブ活動（休日））

※地域スポーツクラブ活動体制整備事業（地域スポーツクラブ活動移行への移行に向けた実証事業）

※文化部活動改革（地域文化クラブ活動への移行に向けた実証事業）

1 目的

スポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会の確保

2 事業内容

地域クラブ活動への展開に向けた実証

3 予算

2,612千円（スポーツ活動 1,862千円・文化芸術活動 750千円）

※主な内訳：指導者謝礼、参加生徒保険料、施設使用料 等 20

国の実証事業（八戸市地域クラブ活動（休日））

※合同部活動との違い※
参加できる対象者を限定しない

（中学生なら、基本的に誰でもどの活動でも参加が可能）

○スポーツ活動（5種目）

陸上競技、バドミントン、柔道、剣道、スピードスケート

○文化芸術活動（5分野）

美術・総合文化、書道、合唱、茶道、映画



八戸市
Hachinohe City

八戸市総合教育会議資料
令和7年11月22日（土）
学校教育課

「中学校部活動の地域展開について」

令和7年度 教育委員会視察研修報告

- ・埼玉県上尾市教育委員会
- ・東京都板橋区教育委員会

八戸市教育委員会



- 1 観察研修の概要
- 2 埼玉県上尾市について
- 3 東京都板橋区について
- 4 観察研修を終えて



1 観察研修の概要

(1) 日 程	令和7年 7月24日（木）・25日（金）
(2) 観察先	①埼玉県上尾市 ②東京都板橋区
(3) 目 的	八戸市が部活動地域展開実証事業を推進するにあたり、先進地を観察し今後にいかす
(4) 同行者	教育委員（4名） 教育部次長 学校教育課長 担当指導主事 地域クラブ活動コーディネーター（2名） 教育委員会職員

計 10名

2 埼玉県上尾市について

埼玉県 上尾市

(1) 上尾市の概要

- ①埼玉県の県央地域に位置
- ②人口 約23万人(県内7位の人口)
- ③学校数 12校 ※公立中学校のみ
- ④生徒数 約5,300名 ※公立中学校のみ
- ⑤部活動数 運動部 130部 文化部 36部 計166部
(令和5年度時点)

(2) 上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針

令和6年度

- ◎「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」策定(5月)

- 協議会実施(3回)
☆ABC 派遣(22名)ABS 配置(57名)
★スポーツ庁及び文化庁委託事業参加
★「イングリッシュサロン」設立
●地域クラブシンポジウム定期開催(3回)
●各種リーフレット等の配布

AGEO地域クラブ代表者会議(新設)
統括コーディネーター配置(2名)業務委託
【 7種目・7拠点 】 実証

休日の学校部活動
有

令和7年度

- ◎AGEO地域クラブ実証事業実施
→ 種目数・拠点数の大幅拡大
★スポーツ庁及び文化庁委託事業参加
◎「イングリッシュサロン」継続実施
○協議会実施(3回)
☆ABC(22名)・ABS(57名)事業継続
●地域クラブシンポジウム定期開催(3回)
●各競技団体等との連携強化
●新入生保護者等への説明強化
●AGEO 地域クラブ開始に係る周知

AGEO地域クラブ代表者会議(継続設置)
統括コーディネーター配置(4名)業務委託
【 20種目・25拠点程度 】 実証

休日の学校部活動
有 (原則「土曜日」のみ)

令和8年度

AGEO
地域クラブ
「組織の完全構築」
○ニーズ把握・反映
○指導員の増員
○活動拠点の増加
○オペレーション確立
○困難家庭へ支援策の整備 等

AGEO
地域クラブ
完全実施
(令和8年8月予定)

AGEO
AREA
CLUB
ACTIVITY

運営体制確立
【22種目・64拠点程度】
完全実施

休日の学校部活動
廃止(予定)

(3) 推進体制 (令和7年度)

事業主体 上尾市教育委員会 学校教育部 指導課

- ①主担当・スポーツ担当
- ②副担当
- ③文化芸術担当
- ④イングリッシュサロン担当



業務委託

【連携課】

- ・教育総務部 生涯学習課
- ・教育総務部 スポーツ振興課
- ・学校教育部 学務課

運営主体：サンワエナジークラブ
(統括コーディネーター業務委託団体)

SANWA X ENERGY

管理

登録

実施主体：公募により決定した団体

- ・指導者を派遣できる団体を選定
- ・中学校施設等を利用

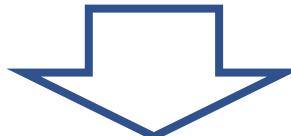


(令和8年度)

事業主体：上尾市教育委員会 学校教育部 指導課

- ①主担当・スポーツ担当
- ③文化芸術担当

- ②副担当
- ④イングリッシュサロン担当



主管課を移管

学校教育部指導課

- 平日の学校部活動

地域クラブ活動の主管課
教育総務部

スポーツ振興課

- スポーツ活動



生涯学習課

- 文化芸術活動



教育委員会内での主管課移動・役割分担

(4) 地域クラブ活動の概要

●令和7年度 活動一覧

No.	種目	分類	拠点数	受入生徒数予定	指導者数	回数
1	ソフトテニス	スポーツ	2	80名	4	22
2	バレー・ボール	スポーツ	2	60名	4	22
3	陸上競技	スポーツ	2	80名	4	22
4	バスケットボール	スポーツ	2	60名	4	22
5	軟式野球	スポーツ	2	80名	4	22
6	卓球	スポーツ	2	60名	4	22
7	剣道	スポーツ	2	60名	4	22
8	サッカー	スポーツ	2	80名	4	22
9	バドミントン	スポーツ	2	80名	4	22
10	ソフトボール	スポーツ	1	40名	2	22
11	ダンス	スポーツ	1	30名	2	22
12	ニュースポーツ・パラスポーツ	スポーツ	1	30名	2	10
13	ペタンク	スポーツ	1	20名	2	10
14	ゲートボール・グランドゴルフ	スポーツ	1	15名	2	10
15	吹奏楽	文化芸術	1	30名	2	10
16	合唱	文化芸術	1	20名	2	10
17	プログラミング	文化芸術	1	30名	2	10
18	家庭科(手芸・料理・菓子作り)	文化芸術	1	15名	2	10
19	美術	文化芸術	1	20名	2	10

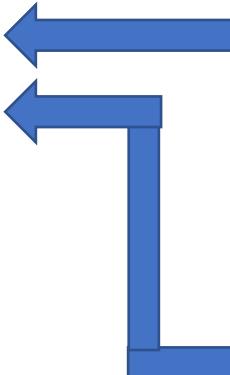
●登録者数 (R7. 6. 30現在)

学年	参加者数
中学1年生	308
中学2年生	255
中学3年生	75
<u>合計</u>	<u>638</u>

※小学校4,5,6年生
登録者：77名

●令和7年度 当初予算

単位：千円

内 訳 年 度 当 初 の 予 定	人件費・賃金	2043		<p>業務委託先（統括コーディネーター）に係る人件費</p> <p>地域クラブにおける指導者の謝礼等</p>
	諸 謝 金	6752		
	旅費・交通費	1232		
	借料及び損料	158		
	消耗品費	1900		
	公告作成費	50		
	通信運搬費	1076		
	雑役務費	530		
	保険料	805		
	困窮家庭支援	1045		
	活動用ウェア	2175		
	予備費	550		
	小計	18317		

(5) 指導者について

①謝金

- ・指導者謝金 5,500円（指導料4,500円+費用弁償1,000円）
※上尾市部活動指導員の時給を参考に指導料を設定
(時給換算で1,500円×原則3時間の活動=4,500円)



②指導者の資格の有無

- ・指導者資格は必要無
- ・AGEO地域クラブにおいて、研修会を定期的に開催
※令和6年度は5回実施
※原則、全員が出席（欠席の場合はレポート提出の義務付け）



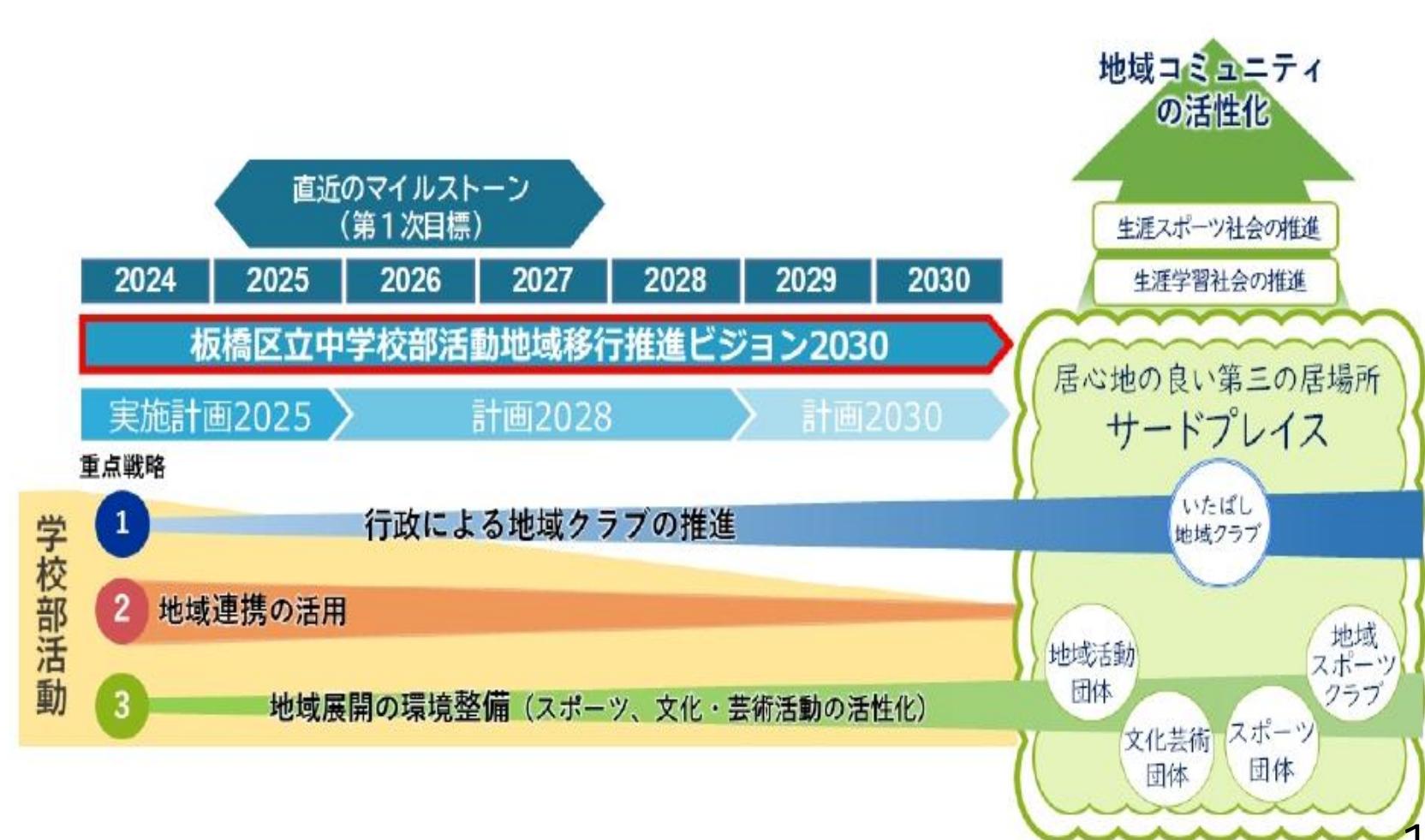
3 東京都板橋区について

東京都 板橋区

(1) 板橋区の概要

- ① 東京都の北西部に位置し、埼玉県に隣接する特別区
- ② 人口 約58万人
- ③ 学校数 22校 ※公立中学校のみ
- ④ 生徒数 約9,400名 ※公立中学校のみ
- ⑤ 部活動数 運動部 174部 文化部 126部 計300部
(令和5年時点)

(2) 板橋区立中学校部活動地域移行推進ビジョン2030 板橋区立中学校部活動地域移行実施計画2025



(3) 推進体制（令和7年度）

事業主体 板橋区教育委員会 教育総務課

- ・多様な学び推進担当課長
- ・部活動地域移行係



いたばし地域クラブ

基礎的共通講座（いたばし地域クラブアカデミー）

※フィジカル・メンタルトレーニング、放課後の過ごし方や食生活改善など、種目・分野を横断した中学生のための共通講座を実施。



女子サッカー
クラブ

委
託

eスポーツ
クラブ

委
託

ロボット数学
クラブ

委
託

サイエンス
クラブ

委
託

直
営

軟式野球
クラブ
(R7年度～)

(4) 地域クラブ活動の概要 (令和7年度)

●活動一覧

	種目名	実施主体団体	実施回数	登録者数 (令和7年6月現在)
1	女子サッカー	株式会社ルネサンス	年45回程度	8名
2	eスポーツ	学校法人創志学園 クラーク記念国際高校	年45回程度	45名
3	ロボット数学	株式会社HITS	月1~2回程度	18名
4	サイエンス	区立教育科学館の 指定管理者	年45回程度	3名
5	軟式野球	各中学校クラブ ※直営		約390名 ※17チーム登録 16

●予算について

	活動内容	運 営 費	備 考
1	女子サッカー	230万円	<ul style="list-style-type: none"> ・運営費 保護者負担額 東京都 補助 板橋区 補助
2	eスポーツ	200万円	
3	ロボット数学	220万円	※保護者負担額…2,000円／月
4	サイエンス	950万円	
5	軟式野球	9,000万円	<ul style="list-style-type: none"> ・兼職申請の教員 30,000円／月 ・民間指導者 3,000円／時 ・見守り（保護者） 2,000円／時

●軟式野球クラブ

- 1 活動時間 各学校の放課後
- 2 活動場所 各学校の校庭
- 3 道具など 各校の道具を活用
- 4 指導者の状況

指導者	チーム数
教員による指導（兼職申請）	14
地域人材による指導	3
合 計	17

5 保護者負担額

時 期	保護者負担額
R7年8月まで	無料
R7年9月～R8年3月	1,000円
R8年3月～	2,000円

※消耗品…市教育委員会が購入



※1チームは3校で拠点校に集合して活動
※19校 計17チームによる活動

リーガアグレシーバとの連携

- ・スペイン語で「積極的にプレーするリーグ」という意味。
- ・『選手たちの未来にフォーカスした』リーグ戦形式の取組。
- ・リーグ戦を通して、選手の成長や指導者の指導力向上を図り、スポーツの社会的価値の向上を目指す。

(5) 指導者について ※地域連携の取組

●部活動指導員の配置

	令和6年度	令和7年度	※配置詳細
配置数	3名	4名 ※全22校 2名ずつ配置	バドミントン 12名 剣道 6名 ソフトテニス 5名 吹奏楽 4名 他



- ・指導者報酬 時給2,000円（週16時間以内）、交通費、賞与あり
- ・ホームページにて随時募集
- ・配属先は区教育委員会事務局が決定

4 観察研修を終えて

(1) 埼玉県上尾市

- ①明確な目標と綿密な計画的による円滑な地域展開
- ②子どもにとって魅力的なプロバスケットボールチームとの連携事業
- ③業務負担の分散や軽減にむけた推進体制の構築
 - ・関係課との本格連携や機構改革
 - ・業務委託

(2) 東京都板橋区

- ①子どもたちの多様性に応じた**ユニークな内容を展開**
(eスポーツ等)
- ②地域展開の過渡期における**地域連携事業（部活動指導員の増員）**の重点化
- ③区教委直営による軟式野球の地域クラブ化
- ④送迎等の課題を意識した、**学校教育施設等の使用可能な体制構築**

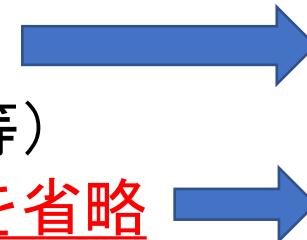
(3) 両自治体の共通した取組



●連絡体制 アプリケーションの活用

「会員と所属団体をつなぐ連絡網アプリケーション」を活用

- ・参加希望日の把握
- ・参加費、入会費の徴収 (キャッシュレス決済)
- ・保護者との連携 (出欠確認、活動前後の連絡等)
- ・保険加入 (スポスル補償) → 保険加入手続きを省略



業務負担の
軽減

《スポスル補償（保険）》

補償対象 (傷害補償)	・スポーツ活動中の事故 ・熱中症等の特定疾病	・地震等災害による事故 ・団体活動往復中の事故	
災害死亡見舞金	1,000 万円	入院日額	4,000 円
疾病死亡見舞金		通院日額	1,500 円
後遺障害見舞金		賠償（対人）	1人1億円 1事故5億円
疾病後遺症見舞金	最高 1,000 万円	訴訟事故	団体に対して補償摘要

(4) 所 感

①地域の特徴や実情に応じた魅力ある地域クラブ活動を推進する

- ・プロチーム…ヴァンラーレ八戸、東北フリーブレイズ 等
- ・地域の行事…三社大祭、えんぶり 等
- ・年齢や性別、障がいの有無に関わらず誰もが楽しめる活動
- ・経済的負担を軽減するための補助制度等の支援

②持続可能な推進体制の整備・構築

- ・子どもたちの多様性に応えるため、競技団体や文化芸術団体等と積極的な連携を図る
- ・「事業内容」「業務負担」「予算」3項目のバランスを考慮する



八戸市における 「中学校部活動の地域展開」の今後の展望 ～持続可能な部活動の地域展開を目指して～

令和7年11月22日（土）
八戸市教育委員会



- 1 今後の目標
- 2 持続可能な取組に向けて
- 3 持続可能な地域クラブ活動
- 4 持続可能な推進体制



2 今後の目標

当市の中学校部活動の地域展開推進に向けた目標

R 6 ・合同部活動の試行

R 7 ・合同部活動の拡充
・八戸市地域クラブ活動 開始（国の実証事業）

R 8 ・八戸市地域クラブ活動 拡充

R 9 ※目指すスポーツ・文化芸術活動環境（二本立て）

R 10 ①既存のクラブなど（民間）

①地域クラブ活動（行政）

R 11 ・休日のみ、可能な限り「目指すスポーツ・文化芸術活動環境」へ展開

R 12

R 13 ・休日のみ、すべての部活動において「目指すスポーツ・文化芸術活動環境」へ展開



※国の方針 令和13年度までに、原則、休日の全ての部活動において地域展開を実現

3 持続可能な取組に向けて

持続可能な地域クラブ活動の運営

- ・ 通いやすい、送迎しやすい活動場所
- ・ 保護者負担額の在り方の検討



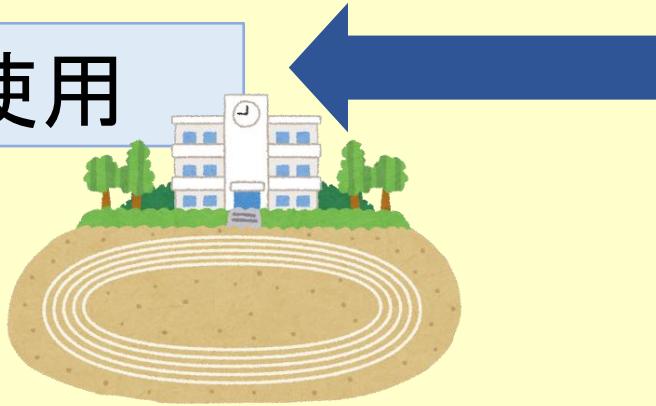
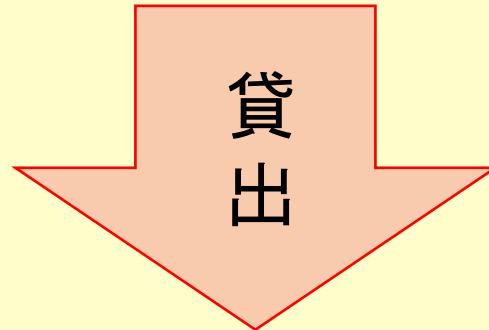
持続可能な地域展開の推進体制の構築

(1) 活動場所の確保や送迎に関する手立て

課題

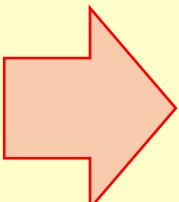
- ・生徒が通いやすい、保護者が送迎しやすい活動場所の確保
- ・活動場所の確保における他団体との競合

市立学校施設の使用



関係課の協力を得て
(学校開放システム)

地域クラブ活動など、
学校部活動の受け皿となる団体



- ・活動場所の確保
- ・通いやすく送迎しやすい場所



(2) 保護者負担額の在り方

課題 ・持続可能な活動のための適正な保護者負担額の在り方

【経費】

- ・指導者謝礼
- ・保険料
- ・施設利用料
- ・アプリ利用料
- ・消耗品代
- ・材料費 など



1,500～3,000円
※月2～4回の活動を想定
※R6年度保護者アンケートより



より低廉な負担額

国の実証事業で検証

保護者負担額の目安について
→国が方向性を提示

※経済的な理由で参加できない生徒への支援

持続可能な地域クラブ活動

5 持続可能な推進体制

(1) 当市における現在の推進体制

八戸市教育委員会 学校教育課

- ・指導主事（主担当）
 - ・主査（予算関係担当）
 - ・地域クラブ活動コーディネーター（スポーツ担当）
 - ・地域クラブ活動コーディネーター（文化芸術担当）
- 計 4 名



観光文化スポーツ部

- ・文化創造推進課
- ・スポーツ振興課

教育委員会

- ・教育指導課

八戸市地域スポーツ・文化芸術活動検討協議会

関係団体（協会、会場等）

地域の指導人材



連絡
調整



計画・運営



国の実証事業（八戸市地域クラブ活動（休日））

指導者派遣



生徒参加



(2) 当市の課題

中学校部活動の地域展開の推進

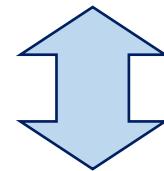
★**国の実証事業**等の拡充

- ・スポーツ 5種目→8種目
- ・文化芸術 5分野の回数増

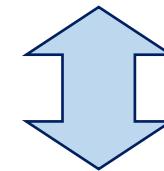
中学校部活動の地域連携の推進

★**部活動指導員**の配置拡大

- ・R7 12校13名配置
→R8 13校17名配置希望有



現推進体制の課題



業務負担の増加

- ・関係団体との連絡・調整
- ・保護者・参加希望生徒との連絡調整
- ・指導者謝礼や会場費等の予算確保
- ・週末の地域クラブ活動の運営・見届け
- ・地域の指導者の確保

(3) 考えられる推進体制の在り方

課題 部活動地域展開に係る運営母体の在り方

(1) 市教育委員会内の組織

- ・事務担当職員の配置、コーディネーターの増員

(2) 市長部局との連携・役割分担

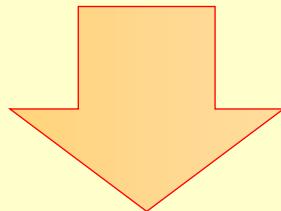
- ・平日部活動 ⇒ 地域連携事業の推進
 - ・地域クラブ活動（スポーツ活動）
 - ・地域クラブ活動（文化芸術活動）
- ⇒ 地域展開事業の推進

(3) 民間の関係団体への業務委託

- ・地域民間クラブ
- ・総合型地域スポーツクラブ 等



休日の地域クラブ
活動の運営



平日の取組も遂行
して本格スタート

子どもたち
多様性にこたえる



持続可能な
スポーツ・文化芸術活動
環境の実現へ